

令和 2 年度

塩尻市商工業施策に関する建議書

令和 2 年 1 0 月 1 日

塩 尻 商 工 会 議 所

塩商発 第384号
令和2年10月1日

塩尻市長 小口 利幸 様

塩尻商工会議所
会頭 中島 芳郎

秋冷の候 ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より商工会議所の運営につきまして、多大なるご支援ご鞭撻を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、例年実施している建議活動は、商工会議所の最も重要な活動の一つです。当所で開催された委員会、部会等において出された意見、また中小企業相談所が把握した要望について建議書としてとりまとめました。

今年度は、新型コロナウイルスの影響により、社会・経済すべてが変革を求められ、休業等経済活動がストップしてしまう想定外の事態にも追い込まれる中で、地域経済や雇用を支えるため会員事業所の経営者は心を強くし、事業継続に凌いでいます。

塩尻市におかれましては、商工業者のために様々な施策・支援制度を打ち出し、スピード感を持って実施していただき、会員事業所の方々から感謝のお言葉を多くいただいております。しかしながら、終息が見通せない中、今後の経済状況は不透明であり、長期化すれば倒産・廃業が急増し、地域経済の崩壊を招きかねないことが懸念されます。

今回の建議内容は、コロナ対策に関するものが重点であり、当所としても対応を求められるものも数多くありますが、ウィズコロナ・アフターコロナに向けて、市の関係部署をはじめ、地域の関係機関と連携を深め、効果的な事業展開することで、「中小企業の事業継続」とともにコロナ禍の先を見据えた「地方創生の推進」を図って参りたいと考えています。

商工会議所法第9条により以下のとおり建議を申し上げますので、よろしくお取り計らいくださいますようお願い申し上げます。